

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	総合野外活動実習 II		
担当者(Instructors)	中野 匡隆	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	1	必修・選択(Required / selection)	選択
実務家教員科目(Pro teacher course)			

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

マリンスポーツの楽しさを体験するとともに、新しい技術の習得及び技術の向上を目的とする。その過程で、自分と向き合うとともに仲間と協力をする。また、マリンスポーツの楽しみ方、ルールやマナーについても学び、安全面の指導を含めて指導者としての知識・技術を習得することもねらいとする。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	実験・実習
授業の方法(Class method)	実技形式で集中講義を行う。また、必要に応じたグループワークを取り入れる。
当該科目と実務との関係(Relationship between course and practice)	マリンスポーツ専門のインストラクターからの実技指導によってスキルを学ぶ。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	履修ガイダンス	授業の目的、方針、ルール、評価の方法の説明をする。	<input type="checkbox"/>
第2回	様々なマリンスポーツ	様々なマリンスポーツについて知る。	<input type="checkbox"/>
第3回	マリンスポーツの現状と課題	マリンスポーツの現状と課題を学び、実習の趣旨を理解する。	<input type="checkbox"/>
第4回	マリンスポーツのルールとマナー	マリンスポーツのルールやマナーについて理解する。	<input type="checkbox"/>
第5回	様々なマリンスポーツの安全対策(1)	様々なマリンスポーツの安全対策を学び、傷害や水難事故が発生させないための知識を身につける。	<input type="checkbox"/>
第6回	様々なマリンスポーツの安全対策(2)	様々なマリンスポーツの安全対策を学び、傷害や水難事故が発生させないための知識を身につける。	<input type="checkbox"/>
第7回	マリンスポーツ実践(1) 知識、道具、用具、安全対策など	各マリンスポーツの実習のために必要な知識、道具、用具、安全対策などを学習し、理解し、実践する。	<input type="checkbox"/>
第8回	マリンスポーツ実践(2) 知識、道具、用具、安全対策など	用具に慣れながら、無理なくマリンスポーツを体験する。	<input type="checkbox"/>
第9回	マリンスポーツ実践(3) 基本	基本動作を学び、習得をめざす。	<input type="checkbox"/>
第10回	マリンスポーツ実践(4) 基本	基本動作を学び、習得をめざす。	<input type="checkbox"/>
第11回	マリンスポーツ実践(5) 応用	応用的な動作を学び、習得をめざす。	<input type="checkbox"/>
第12回	マリンスポーツ実践(6) 応用	応用的な動作を学び、習得をめざす。	<input type="checkbox"/>
第13回	マリンスポーツ実践(7)	習得した基本動作、応用動作を実践する。	<input type="checkbox"/>
第14回	第14回ディスカッション	ディスカッションを行い、実習の振り返りを行う。	<input type="checkbox"/>
第15回	第15回まとめ	これまでの実習の総括をし、理論及び実技の復習をする。	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

【事前学習】説明会を含む、事前学習会に必ず全て出席すること(1時間程度)。【事後学習】習得した技術、ルールやマナーを確認および向上させるために、実習記録を作成する(1時間程度)。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

実習ノートは添削してから返却し、全体として共通のポイントに関しては全体で共有し、個別のポイントに関しては学生個々に個別指導をする。

■授業の到達目標と評価基準 (Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	マリンスポーツに関するルールやマナーを含めた安全面の指導や基礎的かつ安全な滑走ができる。

■成績評価 (Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			20%	80%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

その他80% (積極的な参画20%、授業課題60%)

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	総合野外活動実習II資料を配布する。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書 (references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	適宜、紹介する。	
2		
3		
4		
5		